

(別記様式第12号) (第3の8関係)

(南信州地域)

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	下條村災害ボランティア養成事業
事業主体 (連絡先)	下條村
事業区分	(4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,804,694 円

事業内容

今回の事業により、住民主体により避難所3施設のフィルム貼付けも完了した。(ボランティアでは難しい高い場所を除く。)災害ボランティア養成事業は、1月から3月にかけて行った。休日の1日で午前・午後の2回の4日間で講座を開催した。

災害時のバッククッキングの調理方法の講座、3回に渡って開催した、下條村の地形と地質を学び、現地を見る講座、防災士の方の実際の活動内容や、仙台市宮城野区福町内会さんの活動の講演及び交流会と様々な講座を開催した。どの講座も実践的であり下條村の目指すべき方向性が見えてきたと感じる。



【断層・地層の現地学習会の様

【目標・ねらい】

①地域の防災力の向上

①地域の防災力の向上を目指して行った事業であるが、災害ボランティア養成事業には講座ごとに人数の増減はあったものの、延べ130人の住民の参加があった。

また、全国各地で活動する災害ボランティアの方が講師となった事で、今後も交流することを確認し、村内のみではなく、幅広い地域で連携しながら協力・交流することが出来るようになり、今後の地域防災力の向上にも役に立つ講座となった。

※自己評価【C】

【理由】

講座への参加人数が30人としていたが、それに満たない講座もあった。告知の方法に関してもう少し検討が必要であったと感じた。

今後の取り組み

養成講座で学んだ事を更に、地域に、住民の皆さんにも触れてもらう事業を行っていきたい。災害時には役場は機能しない。地域の防災力を高める講座を行いながら実際に聞いてくれる人をどれだけ増やせるかにかかっていると思います。

福住町内会の方からは、楽しい防災訓練・・・お祭りにしてしまえば良い。とのヒントも頂きました。皆さんが楽しく活動できる講座や事業を目指していきたいと思います。